

# Apus AC Charger

## 製品説明書



設置及び使用する前に必ず本説明書をよくお読みください



# 目次

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 1. はじめに .....             | 1  |
| 1.1 書類範囲 .....            | 1  |
| 1.2 互換性 .....             | 1  |
| 1.3 本説明書で使用する記号 .....     | 2  |
| 1.4 コンプライアンス .....        | 2  |
| 2. 安全 .....               | 3  |
| 2.1 安全上の防止措置 .....        | 3  |
| 2.2 移動と保管に関する注意事項 .....   | 7  |
| 3. 製品の特徴 .....            | 8  |
| 3.1 説明 .....              | 8  |
| 3.1.1 製品の構成 .....         | 8  |
| 3.1.2 製品寸法 .....          | 9  |
| 3.1.3 主な特徴 .....          | 10 |
| 3.2 技術仕様 .....            | 11 |
| 4. 設置説明 .....             | 13 |
| 4.1 注意事項 .....            | 13 |
| 4.2 設置の準備 .....           | 13 |
| 4.2.1 設置計画 .....          | 13 |
| 4.2.2 設置するためのツール .....    | 14 |
| 4.2.3 電気要求 .....          | 15 |
| 4.3 充電スタンドの設置 .....       | 16 |
| 4.3.1 製品リストをチェック .....    | 16 |
| 4.3.2 オプションアクセサリリスト ..... | 17 |
| 4.3.3 充電スタンド本体の設置 .....   | 18 |
| 4.3.4 充電スタンドの配線 .....     | 20 |
| 4.3.5 充電スタンドの通信 .....     | 22 |
| 4.3.6 銃床の設置（オプション） .....  | 25 |
| 5. 設備の運行 .....            | 25 |
| 5.1 運行前のチェック .....        | 25 |

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 5.2 起動手順。 .....           | 25 |
| 5.3 インディケーター .....        | 26 |
| 5.4 故障コード（アプリで確認可能） ..... | 26 |
| 5.4.1 「Error 001」 .....   | 26 |
| 5.4.2 「Error 002」 .....   | 26 |
| 5.4.3 「Error 003」 .....   | 26 |
| 5.4.4 「Error 004」 .....   | 27 |
| 5.4.5 「Error 005」 .....   | 27 |
| 5.4.6 「Error 006」 .....   | 27 |
| 5.4.7 「Error 007」 .....   | 27 |
| 5.4.8 「Error 008」 .....   | 27 |
| 5.4.9 「Error 009」 .....   | 27 |
| 5.4.10 「Error 010」 .....  | 28 |
| 5.4.11 「Error 011」 .....  | 28 |
| 5.4.12 「Error 012」 .....  | 28 |
| 5.4.13 「Error 013」 .....  | 28 |
| 5.4.14 「Error 014」 .....  | 28 |
| 5.4.15 「Error 015」 .....  | 28 |
| 5.4.16 「Error 016」 .....  | 28 |
| 5.4.17 「Error 017」 .....  | 28 |
| 5.4.18 「Error 018」 .....  | 29 |
| 5.4.19 「Error 020」 .....  | 29 |
| 6. 付録 .....               | 29 |
| 6.1 製品の保証 .....           | 29 |
| 6.2 免責事項 .....            | 29 |

# 1. はじめに

数多くの商品から広東フライス新能源技術有限公司の充電スタンドをお選びいただき、ありがとうございます。

本説明書では、広東フライス新能源技術有限公司の充電スタンドの設置及び使用方法について説明いたします。

設置・使用の前に、安全情報をよくお読みいただきますようお願いいたします。

## 1.1 書類範囲

- 1) 充電スタンドのライフサイクルの間は、この説明書を大切に保管してください。
- 2) 本説明書に記載されている設置に関する説明は、該当操作を評価でき、かつ潜在的な危険を見分けられる資格者のみを対象としています。
- 3) 本説明書は型番YTA-J-BC6Mの充電スタンドに適用しています。
- 4) 広東フライス新能源技術有限公司の充電スタンド説明書はすべて公式サイトからダウンロードできます。
- 5) 広東フライス新能源技術有限公司の充電スタンド説明書はすべての権利を保留します。  
書面による許可なしに、いかなる形式や方法で本書類のいかなる部分を変更・複製・処理・配布することができません。

## 1.2 互換性

充電スタンドYTA-J-BC6Mの設置・接続はIEC 62196-2/SAE 1772規格に準拠し、JATE/PSE/TELEC認証に適合しており、日本国内市場におけるすべてのEVにほぼ対応しています。

### 1.3 本説明書で使用される記号

| 表示                                                                                | 説明                                          |
|-----------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|
|  | 危険：人が死亡または重傷を負う危険が生じる切迫の度合いが想定される内容を示しています。 |
|  | 警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。          |
|  | 注意：設備の軽微または中度程度の損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。  |
|  | 注意：注釈に役立つ情報や本説明書にない情報の引用が含まれています。           |

### 1.4 コンプライアンス

|                                                                                     |                                                                                                 |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | 本充電スタンドの主要部品は <b>PSE</b> 認証を取得しています。関連の適合宣言書はメーカーから入手できます。                                      |
|  | 本充電スタンド <b>4G</b> 通信モジュールは <b>JATE</b> 認証、及び、完成品 <b>TELEC</b> 認証を取得しています。関連の適合宣言書はメーカーから入手できます。 |
|  | 付属品を含む電気・電子機器は、必ず一般廃棄物とは別に処分してください。                                                             |
|  | 材料のリサイクルは原材料とエネルギーを節約し、環境保全に大きく貢献できます。                                                          |

## 2. 安全

### 2.1 安全上の防止措置



本説明書に記載されている設置・使用説明に従わない場合は、感電の危険があり、人の死亡または重傷を引き起こす可能性があります。正しくない設置・使用による結果について、当社はいかなる責任を負いかねます。

充電スタンドを設置及び使用する前に必ず本説明書をよくお読みください



本説明書が定めていない条件下で充電スタンドを使用する場合は、充電スタンドの破損に繋がり、人の死亡または重傷を引き起こす可能性があります。正しくない条件での操作による結果について、当社はいかなる責任を負いかねます。

本説明書が定めた操作条件のもと、充電スタンドをご使用ください。



資格者以外の者が充電スタンドを設置、保守、修理、及び、移動する場合は、感電する恐れがあり、人の死亡または重傷に繋がります。

充電スタンドの設置、保守、修理、移動などの操作は、必ず資格者で行ってください。

承認されていない業者は、内部の電気設備に勝手に触れないでください。本体の動作電圧は危険電圧のため、触れると命の危険があります。

ユーザーは充電スタンドの保守・修理を絶対しないでください。充電スタンドには、ユーザー自力で修理できる部品が含まれていません。

充電スタンドの設置は当地の規則に準拠します。所在地域・国の関連法律をご確認ください。



危険:

電気設備で作業する際に、適切な危険防止措置を取らない場合は、感電する恐れがあり、死亡または重傷に繋がります。

充電スタンドを設置する前に、入力電源を切ってください。

操作中に腕時計、ブレスレット、バングル、指輪など導電性のあるアクセサリーを絶対着用しないでください。

漏電危険！電気に接続する前に、必ず接地してください。

充電スタンドが完全ではない、または設置が完了していない状態で、充電スタンドをオンにしないでください。

故障している充電スタンドを設置しないでください。



危険:

充電スタンドが故障している場合や、充電スタンドやケーブルにひび割れがあったり、大きく摩損してたり、あるいはその他の物理的破損がある場合に充電スタンドを操作すると感電する恐れがあり、人の死亡または重傷に繋がります。

筐体や自動車コネクタに破損、ひび割れ、開放やその他の損傷がある場合は、絶対に操作しないでください。充電ケーブルが摩損したり、絶縁が破損したり、あるいはその他の破損がある場合に充電スタンドを操作しないでください。

充電スタンドが破損している疑いがある場合は、設置業者にご連絡ください。

危険や事故が生じた場合に、安全を確保した前提で充電スタンドの電源を直ちに切断してください。



危険:

電気自動車の充電中は危険ガス・爆発性ガスを排出し、爆発を引き起こす恐れがあり、人の死亡または重傷に繋がります。



自動車のマニュアルを確認し、充電中に危険ガス・爆発性ガスを排出するかどうかをチェックしてください。充電スタンドの位置を決める前に、自動車のマニュアルを確認してください。



危険:

充電スタンドを大量の水にさらしたり、濡れた手で操作したりする場合は、感電する恐れがあり、人の死亡や重傷に繋がります。

充電スタンドに向けて放水しないでください。濡れた手で充電スタンドを操作しないでください。

充電プラグをいかなる液体の中に入れないでください



警告:

湿度の高い環境（雨、霧の中など）で充電スタンドを設置する場合は、感電や製品破損の恐れがあり、人の死亡や重傷に繋がります。



警告:

破損した充電スタンドと充電ケーブルは、ユーザーが電気部品に触り、感電する恐れがあり、人の死亡や重傷に繋がります。

充電する前に必ず充電スタンド、充電ケーブルと充電プラグが破損していないかチェックしてください。充電する前に、充電プラグの接触エリアにゴミや水気がないことを確認してください。

充電ケーブルが人に踏まれたり、人を躓かせたり、車に轢かれたり、あるいは、大きな力で破損したりしない位置に置くようにしてください。適切な状況であれば、充電ケーブルが使用しない場合に正しく置き、充電プラグが地面に触れないようにしてください。

充電ケーブルを引っ張らず、充電プラグのグリップを引っ張ってください。

充電プラグを熱やゴミ、水に近付けないでください。



充電スタンドでアダプターや変換プラグ、延長ケーブルを使用する場合は、技術の非互換により、充電スタンドの破損を引き起こし、人の死亡や重傷に繋がります。

対応の電気自動車の充電のみに本充電スタンドを使用してください。充電スタンドの設置説明書記載の充電スタンド規格を確認してください。自動車のマニュアルを確認し、対応している自動車かどうかをチェックしてください。



充電スタンドやケーブルを高温環境または可燃物にさらす場合は、充電スタンドが破損し、人が死亡または重傷を負うことに繋がります。

充電スタンドやケーブルを熱源から離してください。

充電スタンド近くに爆発物や可燃物を絶対に使用しないでください。

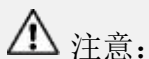


消防安全:

安全を確保した状況で、燃焼中または火事の危険があるデバイスの電源を切ってください。

電気を帯びている電力設備やデバイスの消火に水を使わないでください。

充電スタンドの消火には、定格電圧**1000V**の電気設備専用の消火器を使用してください。



完全にほぐれていない充電ケーブルで充電する場合は、ケーブルの過熱を引き起こし、充電スタンドの破損に繋がります。充電前に、ケーブルが完全にほぐれ、折り畳まないようにしてください。

 注意:

充電スタンドが破損する可能性があるため、プラグに指を入れたり、その他の物を残したり（クリーニングのため）しないでください。指をプラグに入れないでください。

物をプラグに残さないでください。

 注意:

充電スタンド近くで磁気のあるデバイスを使用する場合は充電スタンドが破損し、正常動作に影響する可能性があります。電磁デバイスを使用する際に、充電スタンドと安全な距離を確保してください。

 注意:

ESD（静電気放電）防止対策をしない場合は、充電スタンド内部の電子部品が破損する可能性があります。電子部品に触れる前に、しっかり静電気防止対策をしてください。

## 2.2 移動と保管に関する注意事項

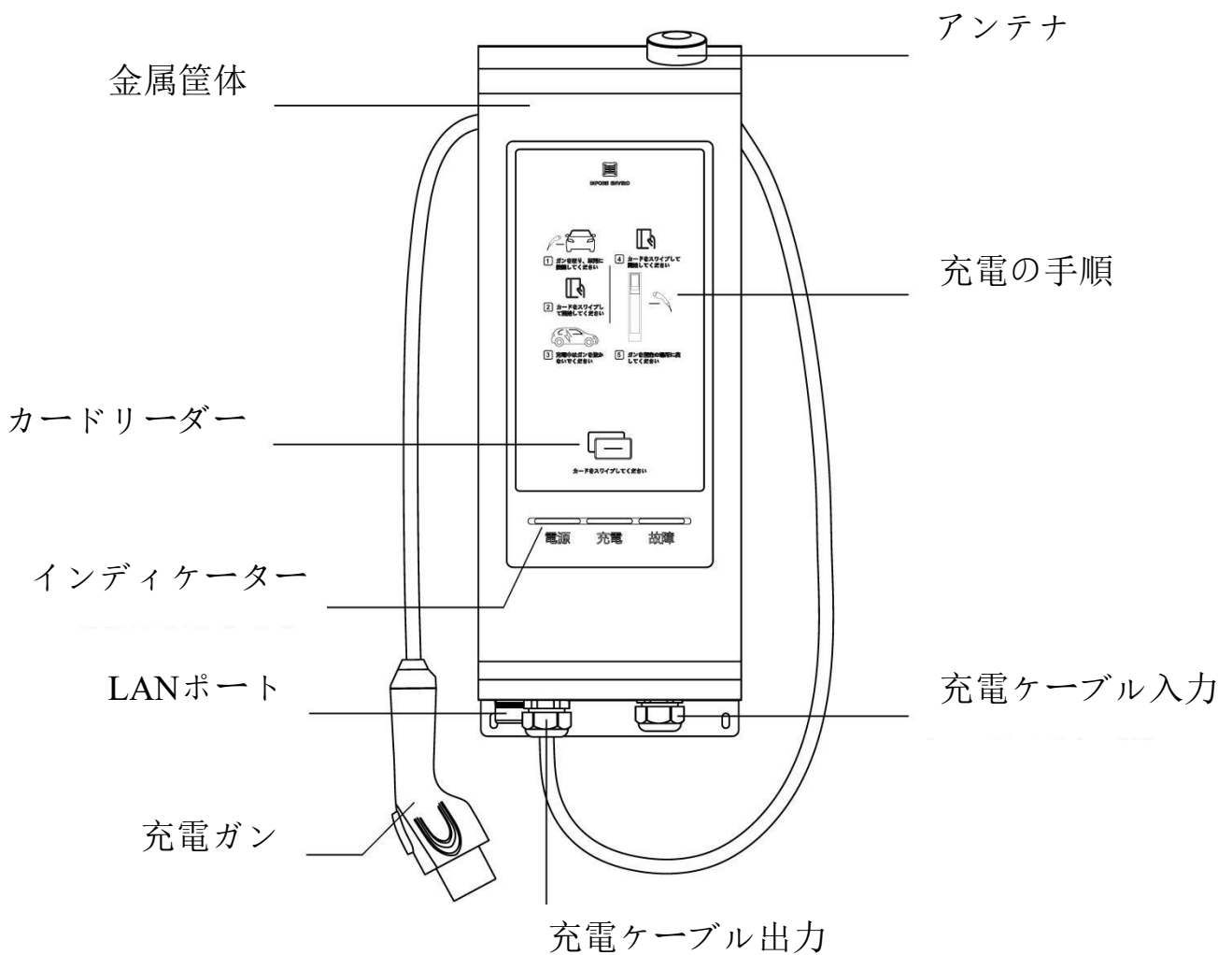
交流スタンドを移動または保管する際に、下記事項を遵守してください。

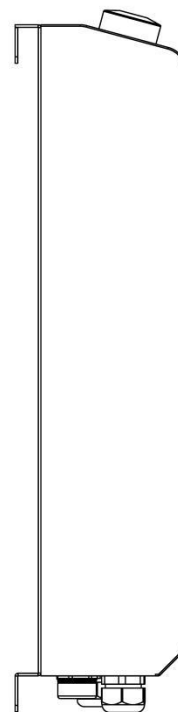
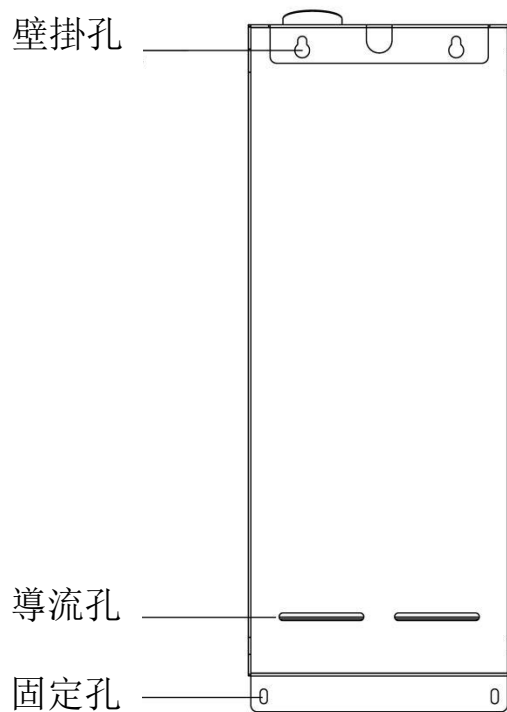
- 移動や保管のために充電スタンドを外す前に、電源を切ってください。
- 充電スタンドは必ず元のパッケージで運送・保管してください。製品が純正パッケージ以外の梱包で運送されることにより破損した場合、当社はいかなる責任を負いかねます。
- 充電スタンドの設置と保管は高温、腐食性、粉塵、高湿度の環境を避けてください。特に金属を筐体内部に落とさないように注意してください。
- 充電スタンドを移動する際に、ケーブルを引っ張らずに、取扱に細心の注意を払ってください。
- 充電スタンドを移動する際に、投げたりしないでください。
- 充電スタンドを移動する際に、重い物を上に置かないでください。

## 3. 製品の特徴

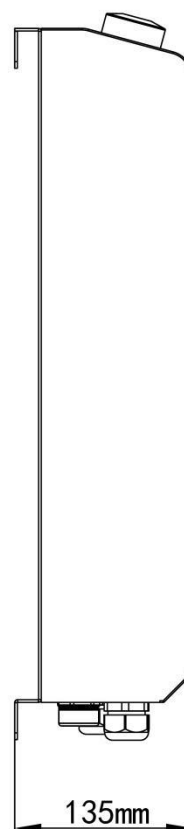
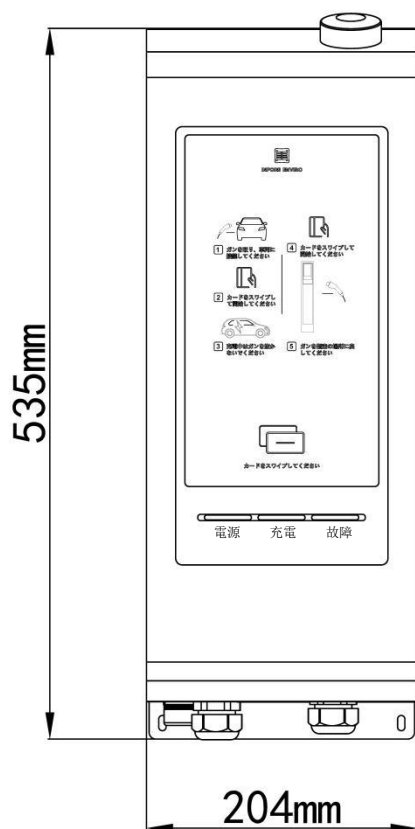
### 3.1 説明

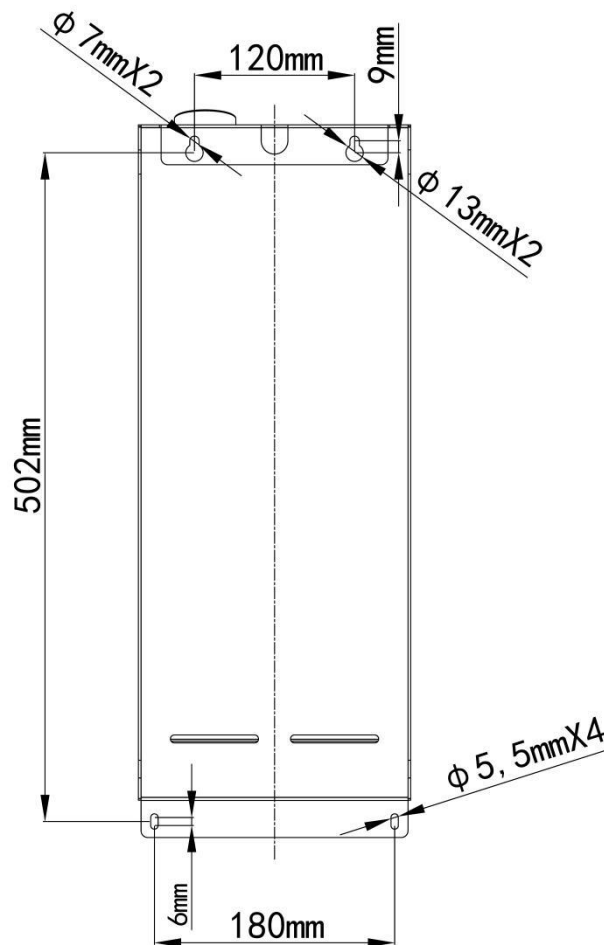
#### 3.1.1 製品の構成





### 3.1.2 製品寸法





### 3.1.3 主な特徴

- 1) 充電スタンドYTA-J-BC6Mの設置・接続はIEC 62196-2/SAE 1772規格に準拠し、JATE/PSE/TELEC認証に適合しており、日本国内市場におけるすべての新エネルギー自動車にほぼ対応しています。
- 2) Bluetooth、Wi-Fi、4G（オプション）、イーサネット（オプション）などの通信機能を搭載します。過熱、過電流、不足電圧、過電圧、漏電、サージ、アース、ショート、CP故障保護などの保護機能を備えています。
- 3) 充電スタンドのシステムには充電テスト、充電コントロール、注文管理・照会・表示、及び、通信を一体化しています。プラットフォームによりスタンドの監視・管理が可能で、充電プロセスのスマートコントロールを実現しています。
- 4) 本充電スタンドは高性能な組み込みシステムを採用し、プラットフォームを設計しました。多重保護機能が搭載されており、明確なインディケータと充電コントロールの

自動化により、異常を検出した場合に充電を直ちに終了することで、充電中における人と車の安全を守ります。

5) 本充電スタンドは屋外製品として設計され、保護等級IP55に適合し、耐久性のある、シンプルでスタイリッシュな外観を実現しました。

6) 屋内・屋外使用に対応しています。動作の環境温度は-25℃から+50℃までです。充電管理システムに接続可能で、充電のkwhを記録できます。

## 3.2 技術仕様

|            |         |                                                             |
|------------|---------|-------------------------------------------------------------|
| 電気特性       | 充電モード   | モード3                                                        |
|            | 入力      | 定格200VAC、単相、50/60Hz、30A                                     |
|            | 出力      | 定格30A、6kW                                                   |
|            | 待機時消費電力 | <5W                                                         |
|            | コネクタタイプ | SAE J1772                                                   |
|            | 充電ケーブル長 | 5m、7.5m                                                     |
| 通信モード      | 通信方式    | OCPP 1.6J                                                   |
|            | 接続方式    | Bluetooth、WiFi、4G（オプション）、イーサネット（オプション）                      |
| インタラクション方式 | 起動方式    | 差し込むと同時に充電開始・カードタッチで起動・アプリで起動                               |
|            | 状態表示    | LED（グリーン・レッド・ブルー）                                           |
| 安全特性       | 保護等級    | IP55                                                        |
|            | 機械的強度   | IK10                                                        |
|            | 電器保護    | 過電流保護、ショート保護、サージ保護、不足電圧保護、アース保護、漏電保護、過電圧保護、過熱保護、落雷保護、CP故障保護 |

|         |          |                      |
|---------|----------|----------------------|
|         | 漏電プロテクター | Type A+DC 6mA        |
|         | 準拠規格     | EN.IEC 61851-1:2010  |
|         | 認証種類     | TELEC/PSE/JATE       |
| 環境パラメータ | 設置方法     | 壁掛け・スタンド式（オプション）     |
|         | 動作温度     | -25℃ ~+50℃           |
|         | 保存温度     | -30℃ ~+70℃           |
|         | 動作湿度     | 5%~95%               |
|         | 標高       | ≤2000m               |
| 機械パラメータ | 筐体素材     | SPCC                 |
|         | 純重量      | 9.2kg                |
|         | 総重量      | 10.5kg               |
|         | 製品寸法     | L535mm×W204mm×H135mm |
|         | パッケージ寸法  | L665mm*W375mm*H245mm |
|         | カラー      | ホワイト                 |
|         | 外装       | ダンボールパッケージ           |



## 4. 設置説明

### 4.1 注意事項

- 1) 必ず配線条件に従ってAC線を接続してください。30m以内の場合は断面積6mm<sup>2</sup>の線をおすすめします。距離が30m以上の場合は、断面積10mm<sup>2</sup>の線をおすすめします。アース線に使う長さは、ライブとニュートラルより長く取ってください。
- 2) すべてのファスナーがしっかり締めていることを確認してください。充電スタンドの部品が緩むことを防ぎ、設備の安定性を確保します。
- 3) 本充電スタンドは乾燥かつ粉塵が少ない環境で設置・使用されることに適しています。水、可燃性ガスと腐食剤から離れるようにしてください。
- 4) 充電スタンドを設置する際に、地面や壁が充電スタンドの重量を耐えられることを確認してください。
- 5) 低温環境で充電スタンドを設置・撤去する際に結露が発生することがあります。感電する危険があるため、充電スタンドの内部・外部共に完全に乾燥してから使用してください。
- 6) 充電スタンドを随時電源を切断可能な場所に設置してください。

### 4.2 設置の準備

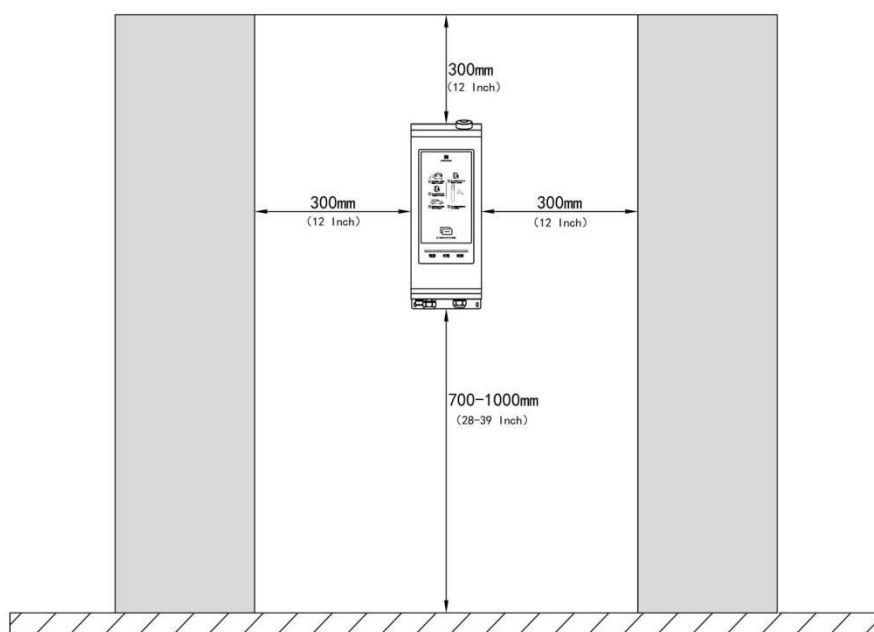
#### 4.2.1 設置計画

##### 位置を選択

- 1) 可能な場合に、充電スタンドを直射日光が当たらず、外的ダメージを受けにくいところに設置してください。
- 2) 壁は平らで、70kg以上の荷重を耐えられることが必須です。
- 3) 充電スタンドの左右両側及び上側に300mmのスペースを空く必要があります。
- 4) 設置位置は、充電ケーブルが曲がり許容値以内を保持するためのスペースが必須です。

 注意:

下の図に壁掛け式の標準設置高さを示しています。設置現地の障害物なしの規定に遵守しています。



## 電源条件

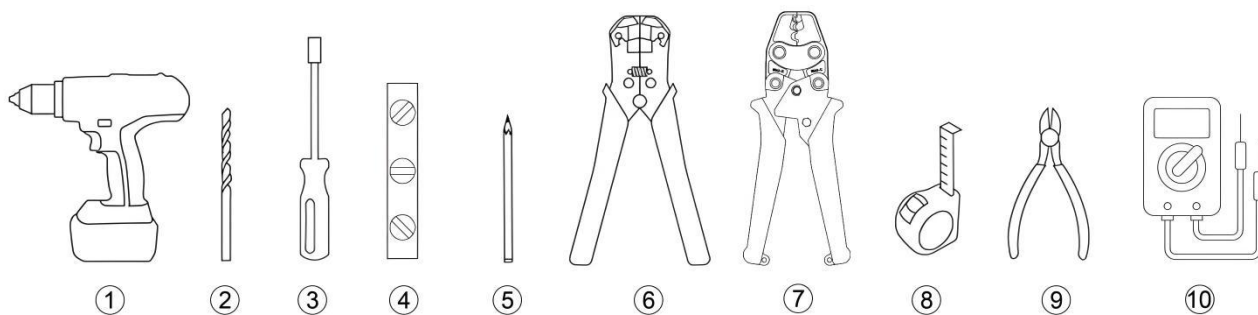
充電スタンドを設置する前に、下記項目をチェックしてください。

- 1) 設置は現地の法律に適合していること。
- 2) 管轄権のある現地の公的機関から必要な許可をすべて取得していること。
- 3) 現在の電力負荷を計算し、充電スタンド設備の最大動作電流を確定すること。
- 4) 正しい規格の電源ケーブルを設置エリアまで敷設し、剥線・接続するための長さを取っていること。
- 5) 設置期間中と設置後に、電源ケーブルが曲がり許容値以内を保持できること。

### 4.2.2 設置するためのツール

 注意:

- 1) おすすめのツールは現場に使用できること。
- 2) 充電スタンド設置用のプラグ、ネジとドリルは壁構造に適している。



- |                     |                       |
|---------------------|-----------------------|
| 1. ドライバードリル         | 6. ワイヤーストリッパー（電力ケーブル） |
| 2. ドリル 8mm（5/16インチ） | 7. ワイヤーストリッパー         |
| 3. プラス・マイナスドライバー    | 8. メジャー               |
| 4. 水準器              | 9. 金切りバサミ             |
| 5. 鉛筆               | 10. 回路計               |

### 4.2.3 電気要求



危険：

充電スタンドを本節で定める以外の電源に接続する場合は、設置の非互換及び感電の危険を引き起こし、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

本節で定める規格において充電スタンドを接続してください。

| 設置システム | TN-Sシステム | PEケーブル          |
|--------|----------|-----------------|
|        | TTシステム   | 単独設置の接地電極（独自設置） |
| 電源入力   | 単相定格電圧   | 200V, 50/60Hz   |
|        | 単相定格電流   | 30A             |

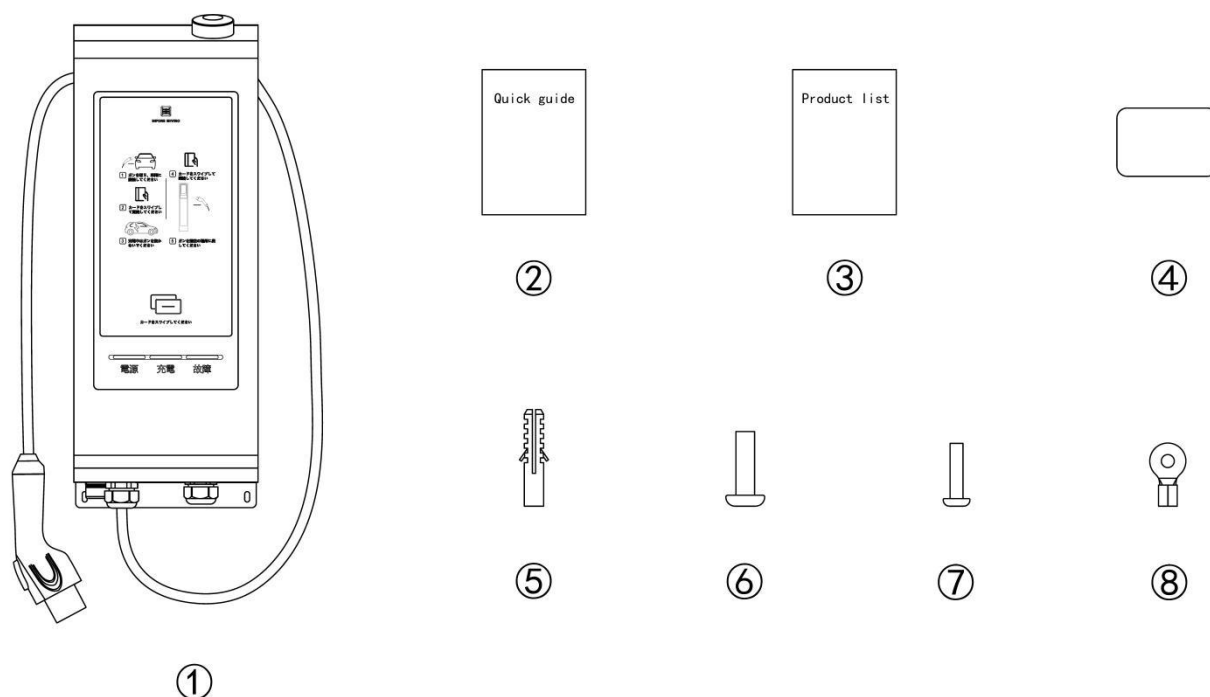
## 4.3 充電スタンドの設置

### 4.3.1 製品リストをチェック

充電スタンド到着後、パッケージを開け、以下の項目をチェックしてください。

- 1) ご購入のモデルで間違いないか確認します。
- 2) 輸送による破損はないか充電スタンドの外観をチェックします。破損を発見した場合は、直ちに輸送業者またはメーカーにご報告ください。
- 3) 下記の製品リストと照合し、付属品が正しく揃っているかチェックします。付属品が不足している、または、モデルが一致しない場合は、その場でメモし、早めにディーラーに連絡してください。

**注意：** 今後搬送時に必要になるため、パッケージなどの外装をすべて保管してください。



| 番号 | 名称       | 単位  | 数量 |
|----|----------|-----|----|
| 1  | AC充電スタンド | pcs | 1  |

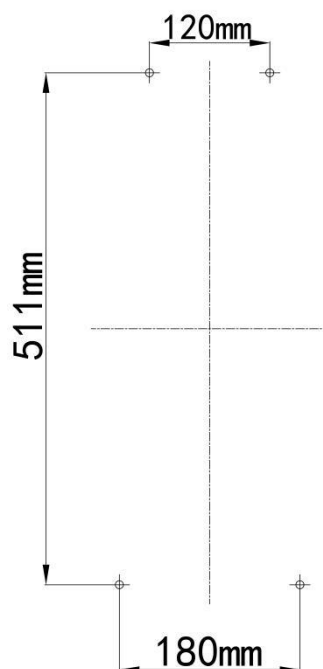
|   |                 |     |            |
|---|-----------------|-----|------------|
| 2 | 設置クイックガイド       | pcs | 1          |
| 3 | 製品リスト           | pcs | 1          |
| 4 | 充電カード           | pcs | 2          |
| 5 | 8×40プラスチック膨張ボルト | pcs | 4          |
| 6 | M6×50ナベ頭タッピングねじ | pcs | 2（壁掛け）     |
| 7 | M5×40ナベ頭タッピングネジ | pcs | 2（固定スタンド2） |
| 8 | 冷圧端子            | pcs | 3          |

#### 4.3.2 オプションアクセサリリスト

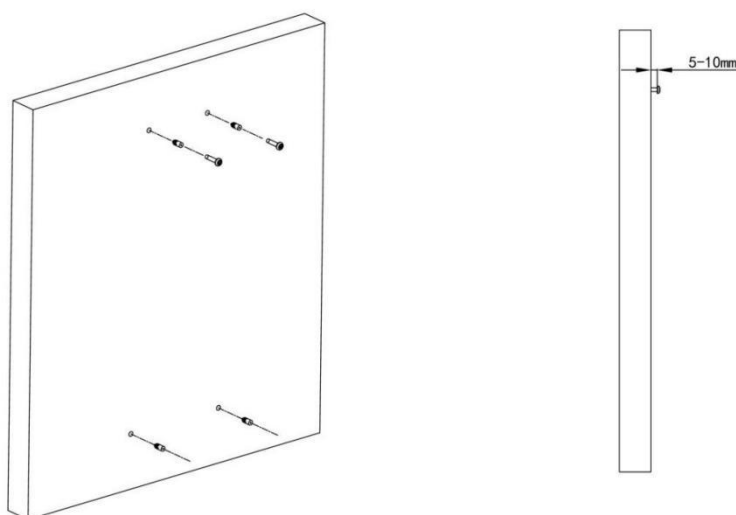
| オプション<br>ルパーツ | 番号 | 部品名称           | 単位  | 数量 |
|---------------|----|----------------|-----|----|
| スタンド式         | 1  | スタンド式          | pcs | 1  |
|               | 2  | M10x80拡張ネジ     | pcs | 4  |
|               | 3  | ナベ頭つば付きネジM5x18 | pcs | 2  |
|               | 4  | ナベ頭つば付きネジM5x12 | pcs | 2  |
|               | 5  | 円形両面グロメット      | pcs | 2  |
|               | 6  | ランウェイ型両面グロメット  | pcs | 2  |
|               | 7  | M4x10ネジ        | pcs | 6  |
| 銃床            | 1  | 銃床             | pcs | 1  |
|               | 2  | 膨張ネジ           | pcs | 3  |
|               | 3  | ナベ頭タッピングネジ     | pcs | 3  |

### 4.3.3 充電スタンド本体の設置

1) 鉛筆、水準器、メジャーを使って図に示す寸法で位置を決め、マークします。

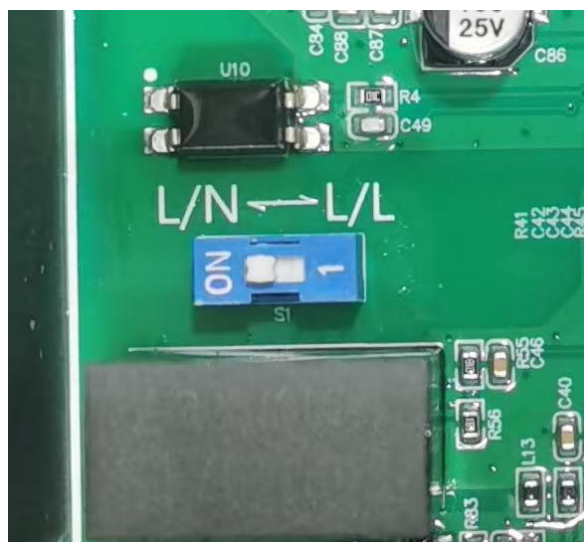
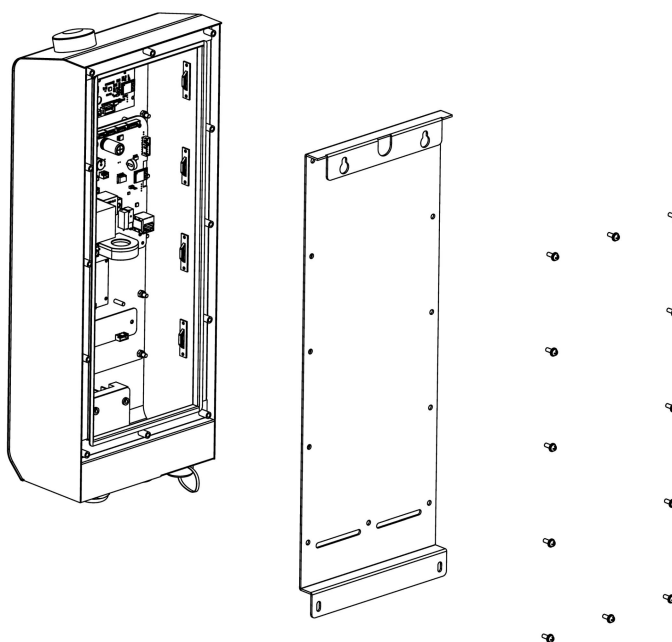


2)  $\phi 8\text{mm}$ ドリルのドライバードリルでマークした設置孔で深さ40-45mmの穴を空き、8x40膨張ボルト4つを穴に打ち込んでから、M6x50のねじを上の中の二つの穴に固定し、ネジ頭が壁より5-10mmの高さを取っておきます。

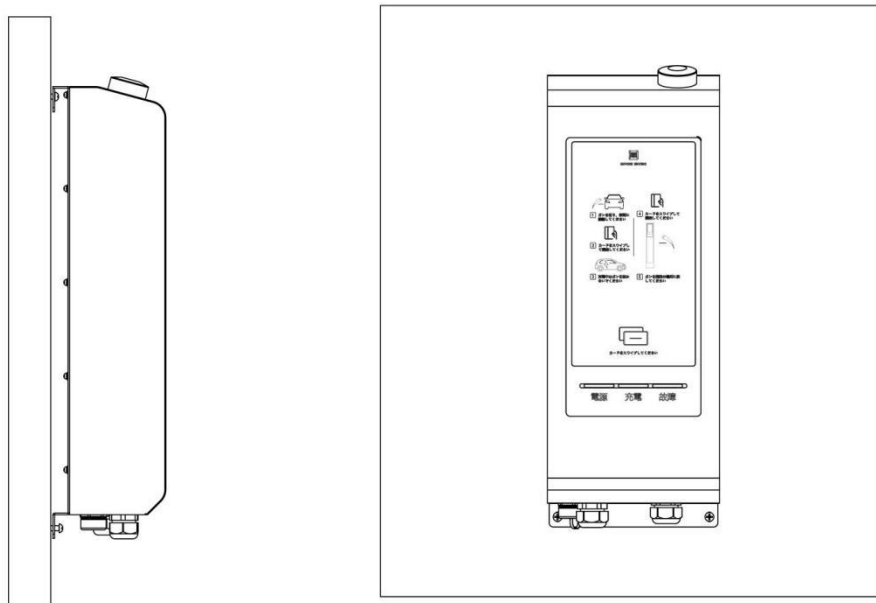


3) 現場の入力ケーブルの種類を確認してください: L2、L1、PE。(100V配電環境に適応する必要がある場合、ケーブルの種類はN、L、PEとなります。この場合、充電電力は3kW、100V/30Aです。)

4) 充電スタンドを取り出し、ドライバーでバックカバーを取り外し、メインコントロールボードのディップスイッチの位置を確認します。「L/N」はN、L、PEタイプの商用電源配線に対応し、「L/L」はL2、L1、PEタイプの商用電源配線に対応します。ディップスイッチが対応する商用電源種類を確認したら、バックカバーを再度取り付けます。

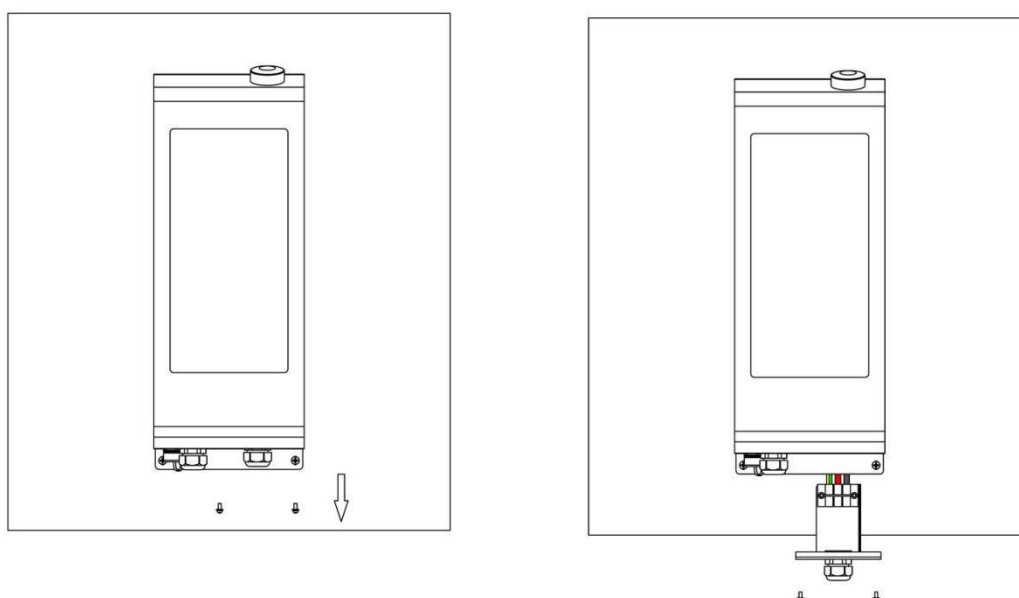


5) スタンド本体頂部の壁掛孔をM6×50ねじに引っ掛け、M5×40ねじで充電スタンドの底部を固定します。



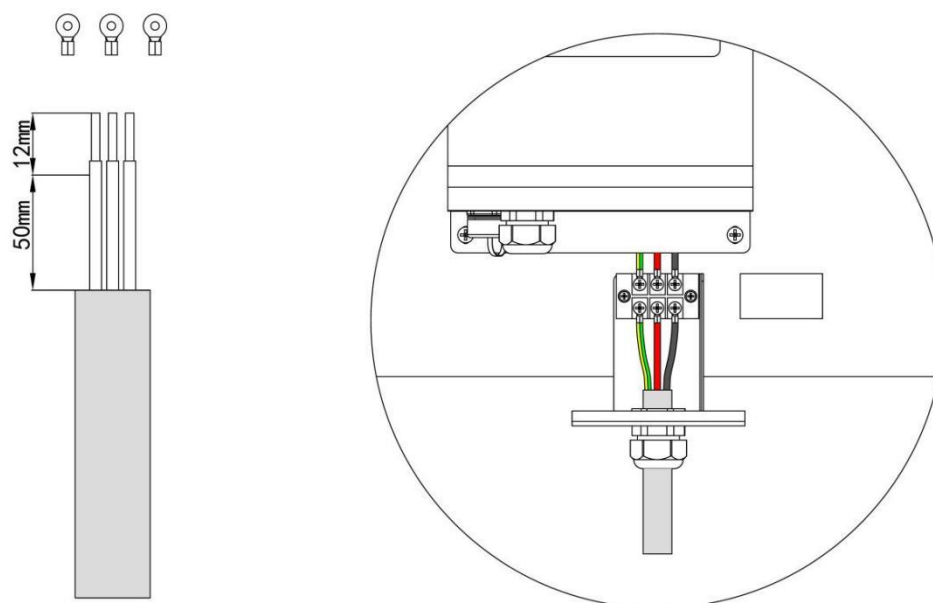
#### 4.3.4 充電スタンドの配線

1) プラスドライバーで底部の配線部品のねじを取り外し、部品を取り出します。

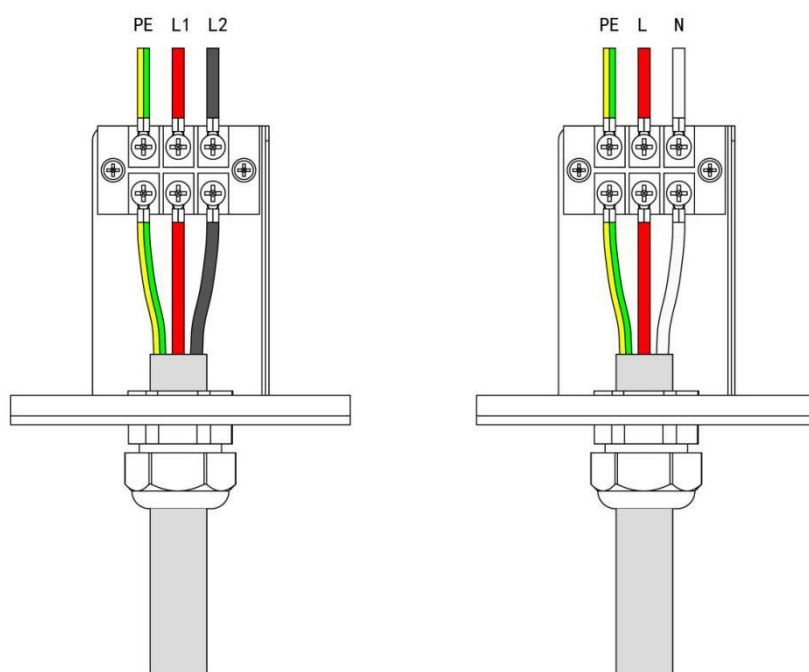


2) ケーブル（ストリップ長さ50mm、端子12mmを取っておく必要がある）をR5.5-5冷圧端子に圧着し、防水プラグを通り抜け、接続端子まで引っ張り、ステップ3に従って接続します。接続完了後に防水コネクタをしっかりと締め、電源ケーブルを引っ張ってみて、しっかりと締まっているかを確認してください。





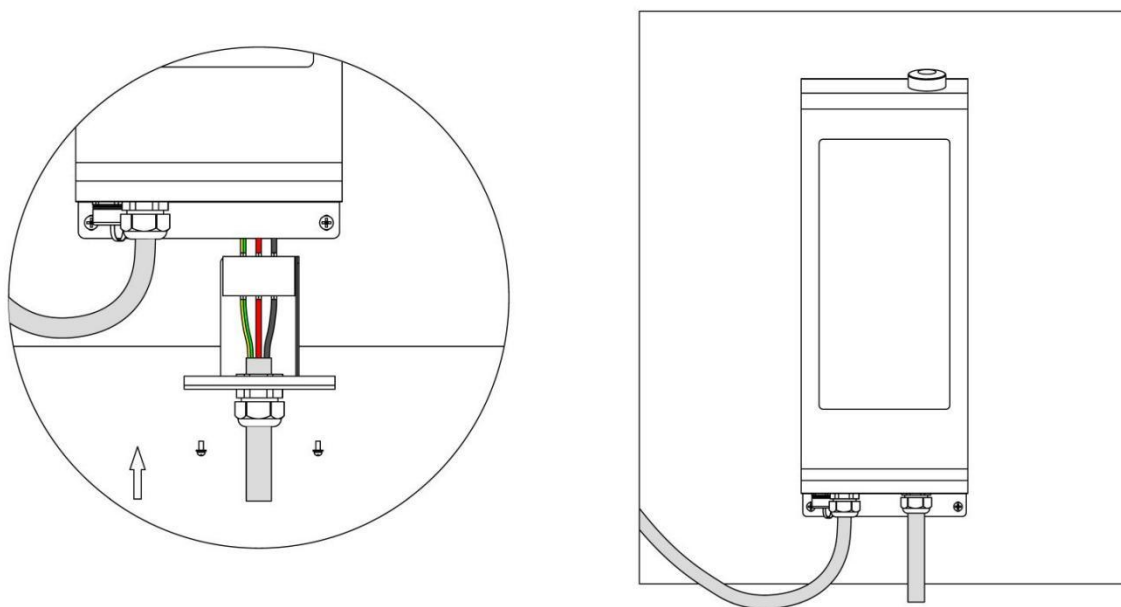
3) 接続方法は図に示します。



| 商用電源種類 | 進線ケーブル | 進線の種類 | カラー  | おすすめ線径              |
|--------|--------|-------|------|---------------------|
| L/L    | L2     | 火線    | ブラック | 6-10mm <sup>2</sup> |
|        | L1     | 火線    | レッド  | 6-10mm <sup>2</sup> |

|     |    |        |           |                     |
|-----|----|--------|-----------|---------------------|
|     | PE | アース線   | イエロー・グリーン | 6-10mm <sup>2</sup> |
|     |    |        |           |                     |
| L/N | N  | ニュートラル | ホワイト      | 6-10mm <sup>2</sup> |
|     | L  | 火線     | レッド       | 6-10mm <sup>2</sup> |
|     | PE | アース線   | イエロー・グリーン | 6-10mm <sup>2</sup> |

4) 接続完了したら端子カバーを閉じ、部品を本体の中に戻し、ネジで固定します。



### 4.3.5 充電スタンドの通信

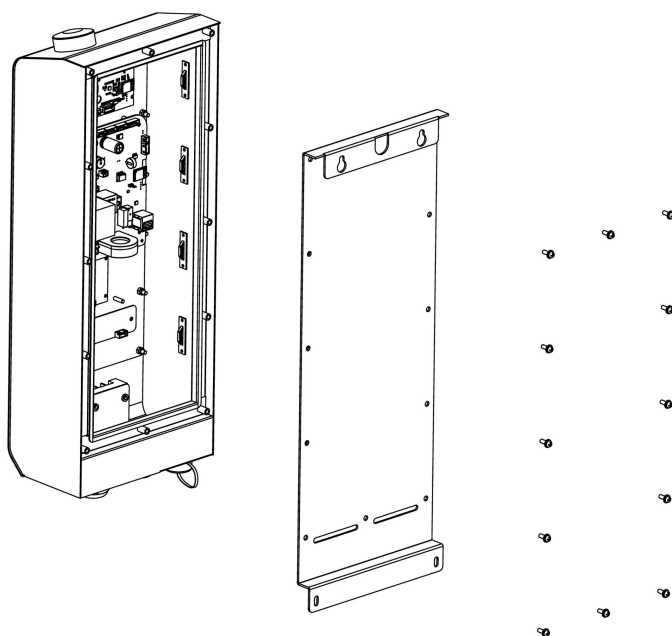
充電スタンドをインターネットに接続する方法は下記の4種類あります。

- Bluetooth
- Wi-Fi
- 4G（オプション）
- イーサネット（オプション）

**i** 注意 使用する通信接続とユニットは充電スタンドのモデルと必要機能によります。

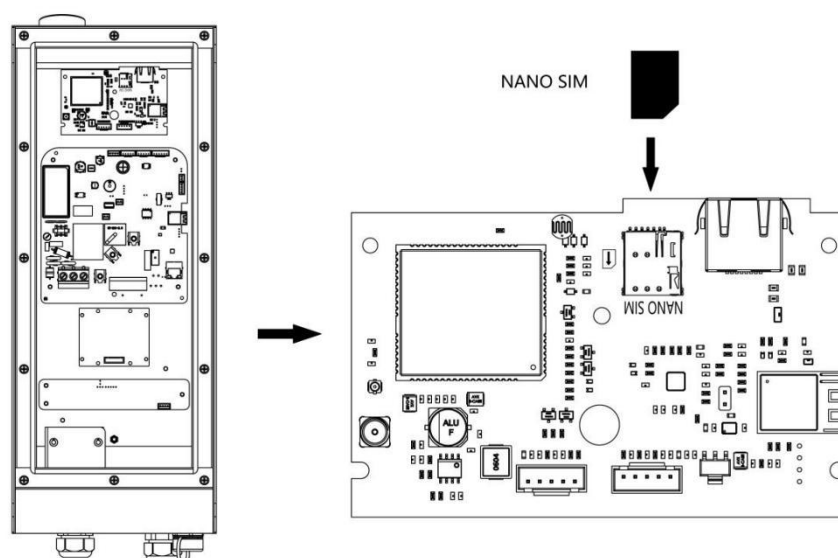
## 1. SIMカードを設置（オプション）

1) 4FF（Nano-SIM）SIMカードを別途購入。



2) ドライバーでバックカバーのねじを外し、バックカバーを開け、通信モジュールの固定ねじを取り外します。

3) 4FF（ Nano-SIM）SIMカードを差し込み、通信ボードのスロットにロックします。SIMカードの金属端子面を必ず通信ボードに向けます。



4) 背面カバーをロックする。

## 2. イーサネットを設置（オプション）

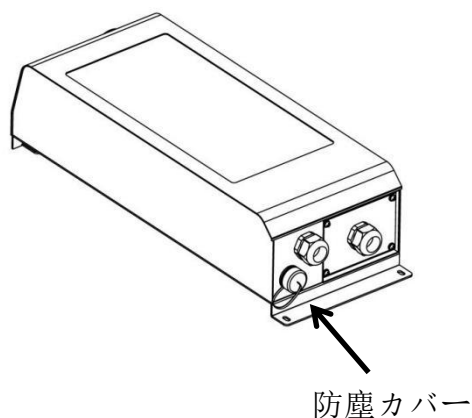
1) LANケーブル（Cat5e以上）、RJ45端子を別途購入。

2) イーサネットコネクタの防塵カバーを回して取り外します（防塵カバーをメス端子側に残す）。

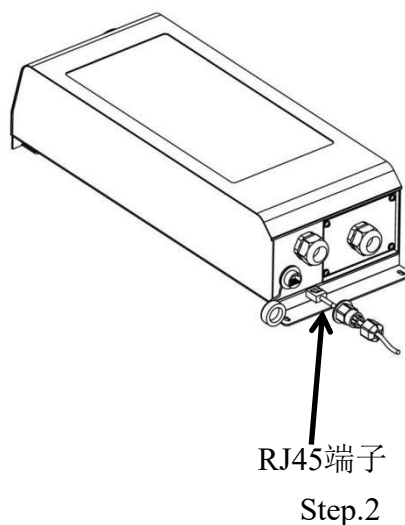
3) LANケーブルをコネクタオス端子の穴を通し、専門道具でRJ45端子をLANケーブルに接続します。

4) 接続が完了したLANケーブルをコネクタのメス端子に差し込みます。

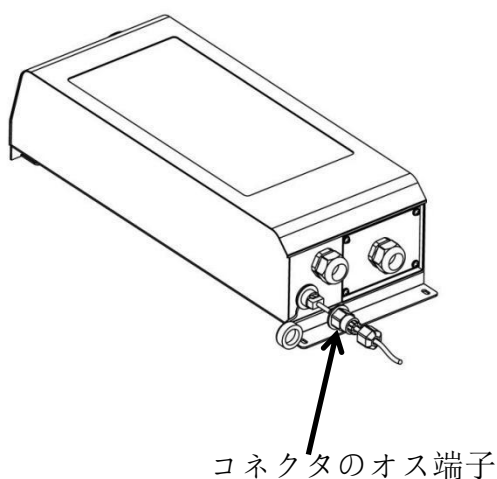
5) コネクタのオス端子をしっかり締めます。



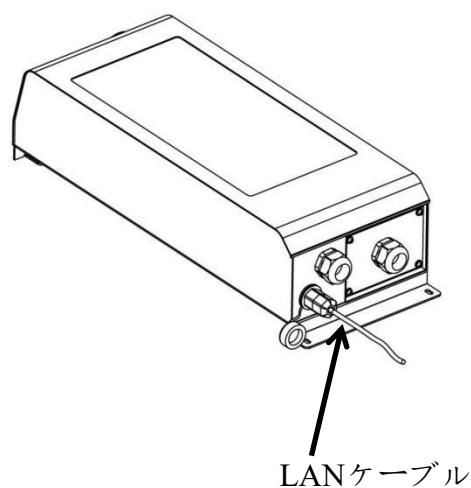
Step.1



Step.2



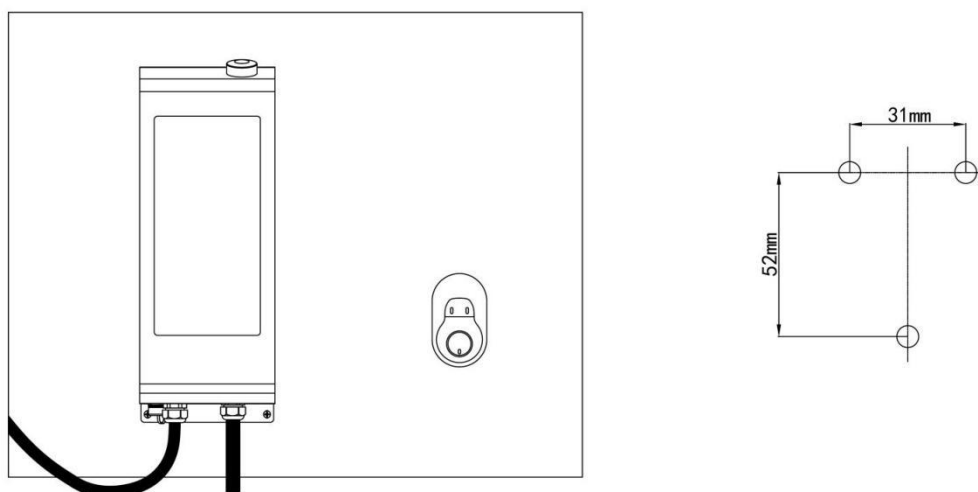
Step.3



Step.4

### 4.3.6 銃床の設置（オプション）

- 1) 銃床の設置位置を選定し、下記寸法でネジの位置をマークします。
- 2)  $\phi 8\text{mm}$ ドライバードリルでマークした設置孔で深さ40-45mmの穴を空き、8×40拡張ボルト3つを穴に打ち込みます。M5×40ネジで銃床を壁に固定します。



## 5. 設備の運行

### 5.1 運行前のチェック

- 1) 送電網から充電スタンド入力端子までの相順、入力電圧値の範囲が正しいこと。
- 2) 充電スタンドとアース線の接続が正しいこと。
- 3) 入力端子、出力端子のネジがしっかり締まっていること。

### 5.2 起動手順。

問題ないことを確認したあと、下記手順で充電スタンドを起動します。

**ステップ1** AC電源断路器の保護スイッチを閉じます。

**ステップ2** 断路器の保護スイッチを閉じたあと、充電スタンドに電源を入れ、3s後にメインコントロールボードが起動し、充電スタンドが待機状態に入ります。

**ステップ3** 数秒後、グリーンが点灯したらシステムが正常に起動したことを示します。充電スタンドはデフォルトでアプリ起動及びカードタッチ起動に対応します。

## 5.3 インディケータ

| 設備状態           | インディケータ状態 |
|----------------|-----------|
| 待機中            | グリーン点灯    |
| ガン接続時          | ブルー点灯     |
| 充電中            | ブルー点滅     |
| 充電完了           | ブルー点灯     |
| ファームウェアアップデート中 | グリーン点滅    |
| 設備故障           | レッド点灯     |

## 5.4 故障コード（アプリで確認可能）

よくある故障が発生した場合の故障コード及び対処方法は、ミニプログラムで確認できます。説明書を参照しても故障が解消しない、または、説明書に記載されていない故障にあった場合は、サービスエンジニアまでご連絡ください。

### 5.4.1 「Error 001」

故障内容：継電器1の過熱。

対処方法：充電スタンドが常温に戻るまで充電を中止し、または、サービスエンジニアまでご連絡ください。

### 5.4.2 「Error 002」

故障内容：継電器2の過熱。

対処方法：充電スタンドが常温に戻るまで充電を中止し、または、サービスエンジニアまでご連絡ください。

### 5.4.3 「Error 003」

故障内容：出力端子の過熱。

対処方法：充電スタンドが常温に戻るまで充電を中止し、または、サービスエンジニアまでご連絡ください。

#### **5.4.4 「Error 004」**

故障内容：入力端子の過熱。

対処方法：充電スタンドが常温に戻るまで充電を中止し、または、サービスエンジニアまでご連絡ください。

#### **5.4.5 「Error 005」**

故障内容：基板の過熱。

対処方法：充電スタンドが常温に戻るまで充電を中止し、または、サービスエンジニアまでご連絡ください。

#### **5.4.6 「Error 006」**

故障内容：銃床の過熱。

対処方法：充電スタンドが常温に戻るまで充電を中止し、または、サービスエンジニアまでご連絡ください。

#### **5.4.7 「Error 007」**

故障内容：過電流。

対処方法：ガンを差し込みなおしてから再度充電を試み、または、サービスエンジニアまでご連絡ください。

#### **5.4.8 「Error 008」**

故障内容：漏電。

対処方法：電源を入れなおしてから再度充電を試み、または、サービスエンジニアまでご連絡ください。

#### **5.4.9 「Error 009」**

故障内容：不足電圧。

対処方法：電源の電圧が正常であるようにし、または、サービスエンジニアまでご連絡ください。

#### **5.4.10 「Error 010」**

故障内容：過電圧。

対処方法：電源の電圧が正常であるようにし、または、サービスエンジニアまでご連絡ください。

#### **5.4.11 「Error 011」**

故障内容：アース故障。

対処方法：サービスエンジニアまでご連絡ください。

#### **5.4.12 「Error 012」**

故障内容：電子ロック故障。

対処方法：ガンを差し込みなおしみてください。または、サービスエンジニアまでご連絡ください。

#### **5.4.13 「Error 013」**

故障内容：ハードウェア故障。

対処方法：電源を切断し、サービスエンジニアまでご連絡ください。

#### **5.4.14 「Error 014」**

故障内容：漏電自己検査。

対処方法：電源を入れなおし、または、サービスエンジニアまでご連絡ください。

#### **5.4.15 「Error 015」**

故障内容：CP故障。

対処方法：サービスエンジニアまでご連絡ください。

#### **5.4.16 「Error 016」**

故障内容：欠相。

対処方法：サービスエンジニアまでご連絡ください。

#### **5.4.17 「Error 017」**

故障内容：ロードバランス故障。

対処方法：サービスエンジニアまでご連絡ください。



#### **5.4.18 「Error 018」**

故障内容：リレー接点固着。

対処方法：サービスエンジニアまでご連絡ください。

#### **5.4.19 「Error 020」**

故障内容：車両端にダイオードが存在しない。

対処方法：サービスエンジニアまでご連絡ください。

## **6. 付録**

### **6.1 製品の保証**

広東フライス新能源技術有限公司の製品標準保証承諾に準拠し、アフターサービスをご提供いたします。

アフターサービスポリシーの詳細は公式サイトにてご確認ください。以下、一部抜粋します。

本体、ガン・ケーブルの保証期間を1年間とします。保証期間は製品初回購入時の領収書の日付に準拠します。領収書の日付が製品の引渡日より遅い場合は、保証期間が実際の引渡日より計算します。有効な領収書がない場合は、製品の出荷日で保証期間を計算します。特殊プロジェクトの製品保証ポリシーは具体的な売買契約書に準拠します。保守期間中の品質問題以外による故障や保証期間満了後の故障について、有料修理・部品交換サービスが利用可能です。当社は第三者によるいかなる承諾に責任を負いかねます。

### **6.2 免責事項**

本ドキュメントは、広東フライス新能源技術有限公司が知りうる限りにおいて作成しましたが、あくまでご参考までになります。本ドキュメントの内容および提供する製品・サー

ビスの完全性、正確性、信頼性または特定目的への適用性については、いかなる明示的または黙示的保証を提供しかねます。規格・性能データに既存規格許容範囲内の平均値が含まれています。変更がある場合はお知らせかねます。ご購入前に、広東フライス新能源技術有限公司までご連絡いただき、最新情報や規格について確認してください。広東フライス新能源技術有限公司は本ドキュメントの使用・解釈による起因または関連する広義上の直接または間接的な損害にいかなる責任を負いかねます。広東フライス新能源技術有限公司はあらゆる権利を保留します。



---

広東フライス新能源技術有限公司

📍 広東省仏山市順徳区北滘鎮鋼前路27号